

電気通信回線に接続して行う自動公衆送信により公衆の閲覧に供する方法を用いるかどうかの別

①.用いる 2.用いない

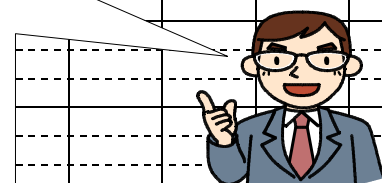
送 信 元 識 別 符 号

h	t	t	p	/	/	o	.	l	-	l	@	j	p
						オー	ドット	エル	ハイフン	イチ			

## 許可申請書へのURLの記載要領

通常は、上記のとおり誤読されやすい文字等に適宜ふりがなをふる必要がありますが、ウェブソフト等により、URLを印字した別紙を申請書に添付する場合は、当該様式（別記様式第1号その4（第1条の3関係）にURLを記載してふりがなをふる必要はありません。

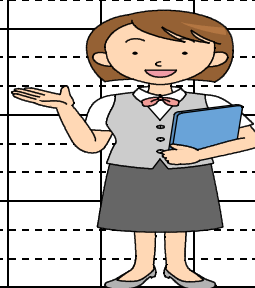
この場合、当該様式に「別紙のとおり」と記載すれば、URLを記載する必要はありません。



**別紙**

**ウェブサイトのURLを記載する**

**例) https://WWW. co. jp**



記載要領

- 1 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 2 送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。
- 3 送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。